



デジタルサイネージ
クイックスタートガイド

免責事項

本ドキュメントについて

- 本ドキュメントには、製品の使用および管理に関する説明が含まれています。以下に掲載されている写真、図表、画像、その他すべての情報は、説明および解説のみを目的としています。
- 本ドキュメントに記載されている情報は、ファームウェアの更新その他の理由により、予告なく変更される場合があります。最新バージョンのドキュメントは、Hikvision ウェブサイト (<https://www.hikvision.com>) でご確認ください。別段の合意がない限り、杭州海康威視数字技術有限公司またはその関連会社（以下「Hikvision」）は、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証も行いません。
- 本製品をサポートする訓練を受けた専門家の指導と支援のもとで、この文書をご利用ください。

本製品について

本製品は、購入された国または地域でのみアフターサービスサポートを受けることができます。

知的財産権の承認

- Hikvision は、本書に記載された製品に組み込まれた技術に関連する著作権および/または特許を所有しており、これには第三者から取得したライセンスが含まれる場合があります。
- 本ドキュメントのテキスト、画像、グラフィック等を含む一切の部分は、Hikvisionに帰属します。書面による許可なく、本ドキュメントの全部または一部をいかなる手段によっても抜粋、複製、翻訳、または改変することはできません。
- **HIKVISION** およびその他のHikvisionの商標およびロゴは、各管轄区域においてHikvisionの所有物です。
- 記載されているその他の商標およびロゴは、それぞれの所有者に帰属します。



HDMIトレードドレスおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

法的免責事項

- 適用される法律で認められる最大限の範囲において、本書および記載されている製品（そのハードウェア、ソフトウェア、およびファームウェアを含む）は、「現状有姿のまま」かつ「すべての欠陥およびエラーを含むまま」提供されます。HIKVISIONは、商品性、満足のいく品質、特定目的への適合性を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的な保証を行いません。本製品の使用は、お客様ご自身の責任において行ってください。いかなる場合においても、HIKVISIONは、本製品の使用に関連して、契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任、その他に基づくものであるかを問わず、事業利益の損失、事業中断、データの損失、システムの破損、文書の損失を含むがこれらに限定されない、特別、結果的、付随的、または間接的な損害について、お客様に対して一切の責任を負いません。

契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任その他の理由に基づくものであっても、本製品の使用に関連して生じた損害について、HIKVISIONがそのような損害または損失の可能性について通知を受けていた場合であっても、一切の責任を負いません。

- お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクが存在することを認識し、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、その他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩、その他の損害について一切の責任を負いません。ただし、必要に応じてタイムリーな技術サポートを提供します。
- お客様は、本製品を適用されるすべての法令に準拠して使用することに同意し、お客様の使用が適用される法令に準拠していることを確認する責任はお客様のみにあります。特に、お客様は、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない、第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用することについて責任を負います。お客様は、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連する文脈における活動、または人権侵害を支援する活動を含むがこれらに限定されない。
- 本文書と適用される法律との間に矛盾が生じた場合は、後者が優先する。

© 杭州海康威視数字技術有限公司。無断複写・転載を禁じます。

適用モデル

本マニュアルは、デジタルサイネージに適用されます。

記号の定義

本ドキュメントで使用される記号は、以下の通り定義されています。

記号	説明
 Note	本文の重要な点を強調または補足するための追加情報を提供します。
 Caution	回避しなければ、機器の損傷、データの損失、性能の低下、または予期せぬ結果を招く可能性のある潜在的な危険な状況を示します。
 Danger	回避しなければ死亡または重傷につながる高いリスクの危険を示します。

安全上の注意

ご使用前に、すべての安全情報をよくお読みください。

- 製品の使用にあたっては、お住まいの国および地域の電気安全規制を厳守してください。
- 本装置は、水滴や水しぶきにさらさないでください。また、花瓶などの液体が入った容器を装置の上に置かないでください。
- 山頂、鉄塔、森林などの特殊な条件下では、装置の入力開口部にサージ抑制装置を設置してください。
- コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる状態にすること。
- 装置の電源を切った後も電気は残っている可能性があるため、むき出しの部品（インレットの金属接点など）には触れないでください。また、少なくとも5分間は待ってください。
- +は直流を使用または発生する装置のプラス端子を示し、-は交流を使用または発生する装置のマイナス端子を示します。
電流を発生させる装置の負極を示します。
- 点灯したろうそくなどの裸火を本装置の上に置かないでください。
- 換気口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物品で覆い、換気を妨げてはいけません。換気口をベッド、ソファ、ラグ、その他の同様の表面に装置を置くことで決して塞いではなりません。
ベッド、ソファ、ラグ、その他の同様の表面に設置して開口部を塞ぐことは絶対に避けてください。
- 電源アダプターが付属していない場合は、付属の電源アダプターまたは他の電源が限定電源に適合していることを確認してください。電源の出力パラメータについては製品ラベルを参照してください。
- クイックスタートガイドの指示に従って本装置を設置してください。

- けがを防ぐため、本装置は設置説明書に従い設置面に確実に固定してください。
- 本装置を不安定な場所に設置しないでください。装置が落下し、重大な人身事故や死亡事故を引き起こす恐れがあります。
- 追加の力は、装置の重量の3倍に等しいものとし、50以上とする。
N以上であること。設置中は装置及び関連する取付手段が確実に固定された状態を維持すること。
- 設置後、本装置および付属の取付プレートは損傷しないこと。
- テレビのメーカーが推奨するキャビネット、スタンド、または取り付け方法を必ず使用してください。
- テレビを安全に支えられる家具を必ず使用してください。
- テレビが支える家具の端からはみ出さないようにしてください。
- テレビに接続するコードやケーブルは、つまずいたり引っ張られたり、つかまれたりしないように配線してください。
- テレビを不安定な場所に設置しないでください。
- テレビを背の高い家具（例えば、食器棚や本棚など）の上に設置する場合は、必ず家具とテレビの両方を適切な支持物に固定してください。
- テレビを布やその他の素材の上に置かないでください。テレビと支える家具の間に置かれる可能性がある素材です。
- テレビやテレビを設置した家具の上に、おもちゃやリモコンなど、子供が登りたくなるような物を置かないでください。
- 鋭利な縁や角には触れないでください。
- 注意：ブラケットが当社製品の特定モデル用に設計されている場合、対応する製品のみを使用してください。他の製品との併用は不安定さを招き、損傷の原因となります。詳細はデータシートを参照してください。
- 注意：本装置を当社指定ブラケットで設置する場合は、対応するブラケットのみを使用してください。他製品（カート、スタンド、キャリア等）の使用は不安定性を招きやけがの原因となります。ブラケットモデルの詳細については、装置のデータシートを参照してください。
- 音響再生機能付き装置は、聴覚障害を防ぐため、長時間大音量で聴かないでください。
- インターフェースはモデルによって異なります。詳細は製品データシートを参照してください。
- 配線、設置、または分解を行う前に、必ず電源が切断されていることを確認してください。
- 本機から煙、異臭、異音が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターにご連絡ください。

目次

第1章 はじめに.....	1
第2章 操作および保守上の注意事項.....	2
2.1 電源ケーブルの使用.....	2
2.2 清掃とメンテナンス.....	3
第3章 設置準備.....	4
3.1 設置上の注意.....	4
3.2 梱包内容.....	4
3.3 リモコン.....	5
第4章 設置.....	6
4.1 インストール説明.....	6
4.2 取り付け.....	6
第5章 起動とシャットダウン.....	8
5.1 デバイスの起動.....	8
5.2 シャットダウン.....	8
第6章 デバイス操作.....	9

第1章 はじめに

デジタルサイネージ（以下「本装置」）は、狭額縁設計、スリムボディ、超薄型バックシェルデザインを備えた4辺対称デザインを採用しています。シンプルな配線ガイド溝により、電源ケーブルと信号ケーブルを合理的に配線・管理できます。

デジタルサイネージは横向きと縦向きモードを自由に切り替え可能で、複数のウィンドウで画像と動画を同時に再生できます。500～700ニットの高輝度・高耐霧性を備えたプロフェッショナル商用ディスプレイを採用し、明るい環境下でもコンテンツを鮮明に表示。スマート広告やインテリジェントプロモーションに広く活用されています。

主な特徴

- 超狭額縁、均一なベゼルデザイン。
- ワイヤガイド溝付き超薄型バックシェルデザイン。
- 4K HD画質でより詳細な画像表現を実現。
- 高彩度・広色域で鮮明な広視野角を実現。

第2章 操作とメンテナンス 注意事項

本製品の液晶パネルは高精度技術で製造されています。ただし、画面上に常に点灯している、あるいは全く点灯していない微小なスポットが確認される場合や、横から見た際に色や明るさにムラが生じることがあります。ただし、これらの現象は液晶ディスプレイに共通するもので故障ではなく、本装置の性能に影響を与えることはありません。

- 当社は、本装置の操作中に第三者の原因による不具合、その他の故障や損傷が生じた場合、一切の責任を負いません。
- 火災や損傷の危険を避けるため、ほこり、高湿度、油や蒸気が接触する環境での本装置の操作は避けてください。
- 直射日光下や強い光源の近くには設置しないでください。
- 強い放射線を発生する他の機器の近くに本装置を置かないでください。
- 雨や湿気の多い環境に装置をさらさないでください。
- 本機を不安定または安全でない場所に置かないでください。強い衝撃、振動、揺れを避けてください。
- 火災の危険を避けるため、暖房器具の近くや高温の場所での使用は避けてください。
- 低温環境から高温環境へ移動した後は、環境から高温環境へ移動させた後、すぐに電源を入れしないでください。結露が蒸発するまでお待ちください。
- 本機内部に異物を挿入しないでください。
- 本機の上に重い物を載せないでください。
- 本製品および付属品は予告なく変更される場合があります。
- ディスプレイの脆弱な素材は落下や衝撃に弱いため、取り扱いには十分ご注意ください。
- デバッグ時および操作時の不適切な操作は、本装置の損傷を引き起こす可能性があります。
- 硬い物で本機を引っ掻いたり叩いたりすることは厳禁です。動作中の頻繁な電源のオン/オフは、損傷や故障のリスクを避けるため避けてください。
- 本機から煙・異臭・異音が発生した場合は、直ちに電源を切り電源プラグを抜いた上で、サービスセンターまでご連絡ください。

2.1 電源ケーブルの使用

- 電源ケーブルが損傷または故障している場合は、サービスセンターにご連絡ください。電源が適切に接地され、筐体銘板に記載の仕様に適合していることを確認してください。
- 装置を雨や湿気の多い環境にさらさないでください。雷雨時には電源プラグとアンテナを外してください。

- 長期間使用しない場合、装置の電源を切り、電源を遮断してください。
- 電源を切った後、短時間放電が続く場合があります。電源を切ってから2分間待ってから操作してください。
- 本製品に付属の純正電源ケーブルのみをご使用ください。同仕様の電源ケーブルをご購入の際は、正規販売店にお問い合わせください。
- 電源が接地されていることを確認してください。
- 電源プラグとコンセントにほこりや金属部品が付着しないようにしてください。
- ケーブルをいかなる形でも改造しないでください。
- ケーブルの上に重い物を置かないでください。
- ケーブルを熱源から遠ざけてください。
- ケーブルを引っ張って電源プラグを抜かないでください。
- 電源ケーブルを物理的または機械的な損傷から遠ざけてください。
- 本ケーブルはインタラクティブディスプレイ専用です。他の機器には使用しないでください。

2.2 清掃とメンテナンス

- 背面カバーの穴は放熱用です。背面カバーに液体を注いだり噴射したり、濡れた布で清掃しないでください。
- 清掃前には必ず電源プラグを抜いてください。
- 画面に高輝度の画像を長時間表示し続けしないでください。
- 乾いた柔らかいほこりのない布で本機を拭いてください。
- 内部清掃についてはサービスセンターにお問い合わせください。
- 適切なメンテナンスにより、初期段階の故障を回避できます。
- 定期的にデバイスを清掃し、新品同様の状態を保ってください。
- 水、スプレー式洗剤、工業用化学薬品で本機を清掃しないでください。異物が本機内部に入るのを防いでください。
- 装置のメンテナンスは、資格のあるサービス担当者に依頼してください。装置が損傷した場合は、弊社にご連絡ください。無許可のメンテナンスは行わないでください。

第3章 設置準備

3.1 設置上の注意事項

- 最高の性能を発揮させるため、設置前にデバイスの画面と背面を清掃してください。
- 安全のため、メーカー提供の壁掛け金具または台座のみをご使用ください。
- 壁掛け設置は専門スタッフにご依頼ください。
- 取り付け前に付属品を確認してください。不足品がある場合は販売店に連絡してください。
- デバイスを過度に締め付けしないでください。画面が歪む恐れがあります。
- 荷重壁に本機を取り付けてください。
- 安定した場所に設置するか、壁にしっかりと固定してください。
- 電源接続を容易にするため、利用可能なAC電源コンセントの近くに設置してください。信号干渉を防ぐため、他の機器と同一のアース線を使用してください。
- 機械的な振動源の近くに設置しないでください。
- 虫が容易に侵入できる環境に設置しないでください。
- 結露を防ぐため、エアコンの吹き出し口を直接向けしないでください。
- 電波干渉を避けるため、本装置を強い電磁界に置かないでください。

3.2 包装リスト

Table 3-1 梱包リスト

名称	数量	名称	数量
デジタルサイネージ	1	リモコン	1
壁掛けブラケット	1	規制順守および安全に関する情報	1
ブラケットの取り付け説明	1	クイックスタートガイド	1
ブラケット用ネジパック	1	エネルギーステッカー	1
AC電源ケーブル	1	ニクロムロゴ	1
RS232 シリアルケーブル	1	/	/

Note

デバイスを設置する前に、デジタルサイネージ本体と付属品を確認してください。部品の破損や不足がある場合は、お近くの販売店までご連絡ください。

3.3 リモコン

マウスを接続して操作する以外に、赤外線リモコンも使用できます。操作手順の画像は以下の通りです。

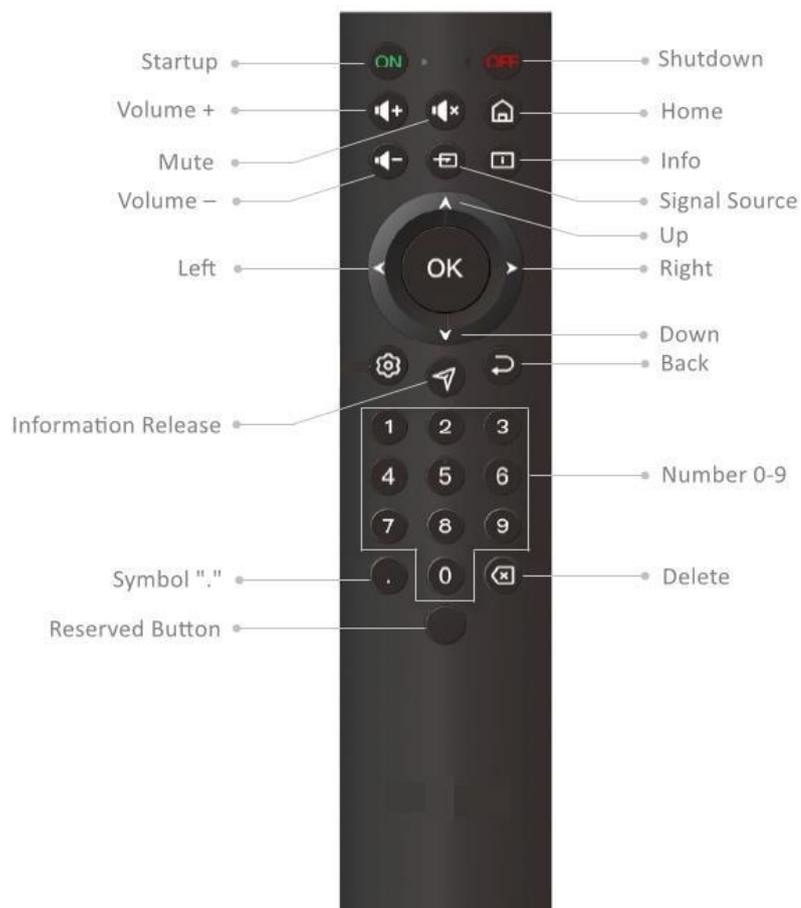


Figure 3-1 リモコン

Note

リモコンはバージョンによって異なる場合があります。実際の状況をご確認ください。

第4章 設置

4.1 設置説明

- 設置作業中は、壁掛けブラケットを壁から30mm離して設置してください。
- 壁掛けブラケットの最大耐荷重は40kgです。
- 設置作業には少なくとも2名の専門家が必要です。

4.2 取り付け

本装置は、下図のように壁面取り付けで設置できます。

手順

Step 1 装置背面の開口部に合わせて M6 ネジ 4 本を選び、背面の 2 つの垂直ブラケットを固定します。

Note

- 2つの垂直ブラケットが同じ高さに固定されていることを確認してください。
- 2つの垂直ブラケットの方向が正しいことを確認してください。

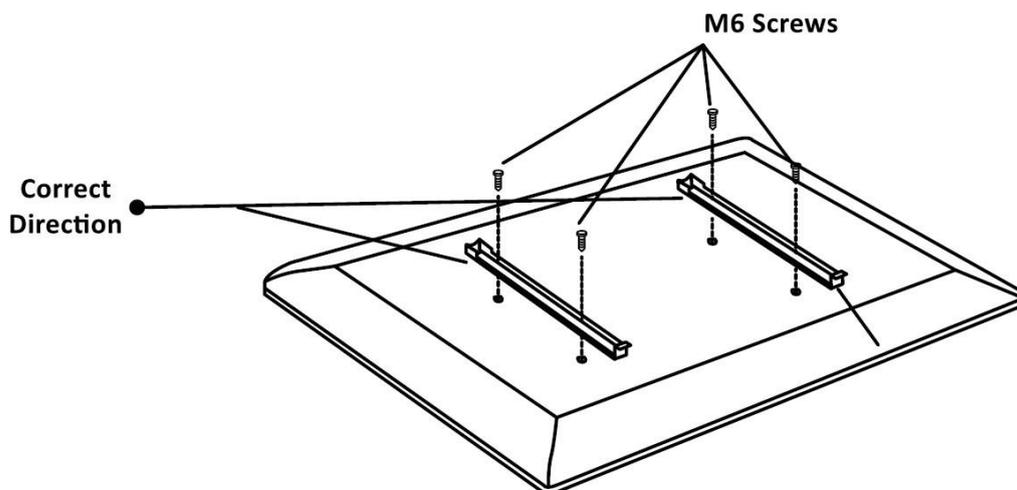


Figure 4-1 垂直ブラケットの固定

Step 2 リアパネルを壁に4本のネジとボルトで固定します。必要に応じてネジを固定するための穴をドリルで開けます。リアパネルを水平位置に調整します。

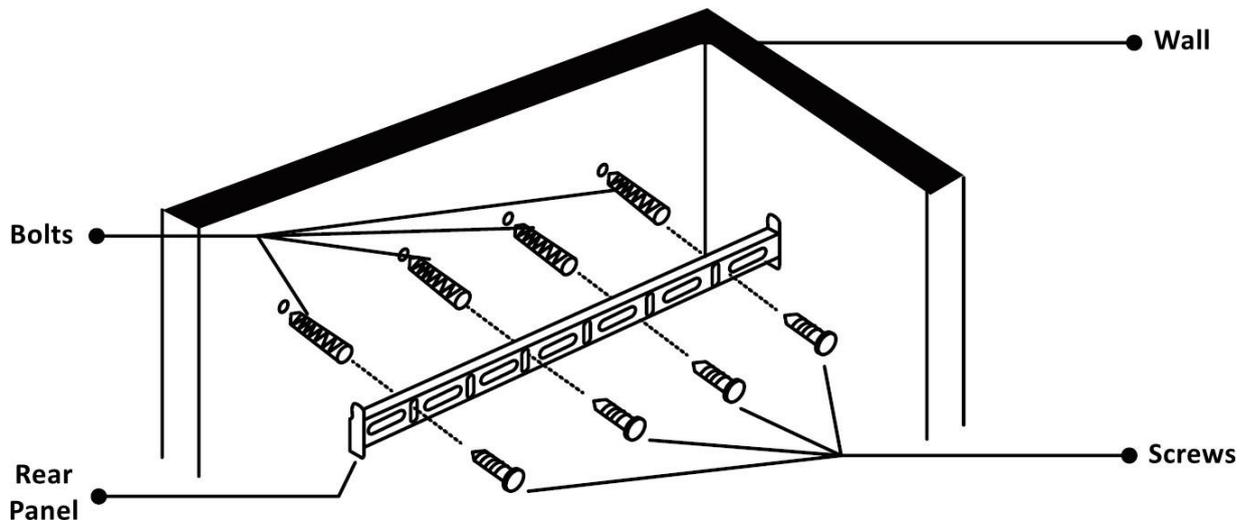


Figure 4-2 背面パネルの固定

Step 3 2つの垂直ブラケット (①) で装置を背面パネルに吊り下げます。垂直ブラケットのネジ (②) を固定し、取り付けを完了します。

Note

- 設置完了後、全てのケーブルを整理してください。
- 本装置の取り付けには、少なくとも2名の専門家がが必要です。

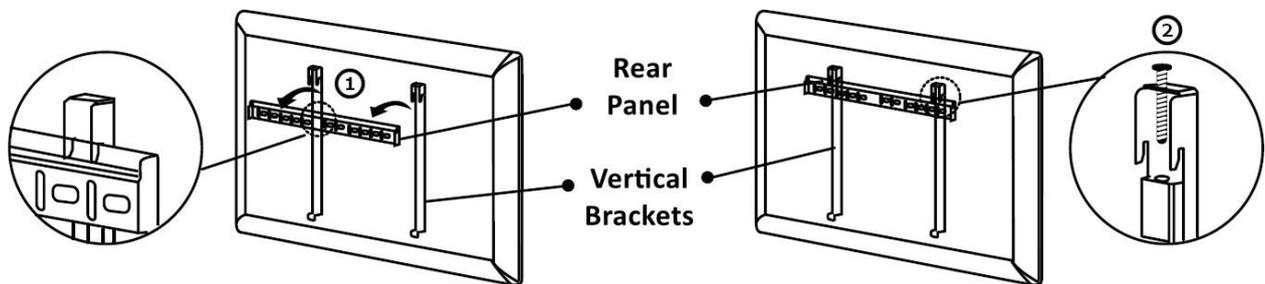


Figure 4-3 装置の吊り下げ

第5章 起動とシャットダウン

5.1 デバイスの起動

デバイスを電源に接続すると、自動的に起動します。

5.2 シャットダウン

電源を直接切断するか、リモコンの電源オフボタンを長押しして装置をシャットダウンできます。

Note

電源プラグを抜かずにリモコンの電源ボタンを押した後、リモコンの  を押すと、デバイスが起動します。

第6章 デバイス操作

QRコードをスキャンして、デバイスの操作の詳細を確認してください。



Figure 6-1 ユーザーマニュアル QRコード